# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 :消火器用消火薬剤 粉末 ABC 薬第 17～3 号
整理番号 :DC-009(4)
会社名 :日本ドライケミカル株式会社
住所 :〒135-0091 東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場
担当部門 :技術部 (TEL:03-3599-9505 Fax:03-5530-3584)

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

| | | |
|---|---|---|
| 物理化学的危険性 | 可燃性固体 | 区分外 |
| | 自然発火性固体 | 区分外 |
| 健康有害性 | 急性毒性(経口) | 区分外 |
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分外 |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分外 |
| 環境有害性 | 水生環境有害性(急性) | 区分外 |
| | 水生環境有害性(慢性) | 区分外 |

上記以外の項目については、分類できない、又は分類対象外

GHS ラベル要素 なし

注意書き :

予防策 本安全データシートをよく読み理解するまで取り扱わないこと。
適切な保護具を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
粉じんを吸入しないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。

対応 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
取り扱った後、手を洗うこと。

保管 密閉容器に入れ、可能であれば施錠して保管すること。

廃棄 内容物/容器等は、関係法令に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分:混合物

| 化学名または一般名 | 含有量(%) | 化学式 | 官報公示番号 | CAS No. |
|---|---|---|---|---|
| 第一リン酸アンモニウム | 90～97 | $NH_4H_2PO_4$ | 1-379 | 7722-76-1 |
| 硫酸アンモニウム | | $(NH_4)_2SO_4$ | 1-400 | 7783-20-2 |
| 二酸化珪素 | 2～4 | $SiO_2$ | 1-548 | 7631-86-9 |
| シリコン樹脂 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 |
| 着色料 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 |

## 4. 応急措置

吸入した場合 :直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、安静にする。
皮膚に付着した場合 :石鹸水で洗浄し、多量の水でよく洗い流す。
眼に入った場合 :直ちに清浄な水で 15 分以上洗浄する。
飲み込んだ場合 :水で良く口の中を洗浄し水を大量に飲ませ医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

該当しない(本製品は消火剤である)。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護服等を着用し、飛散物等が皮膚に付着したり吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項 :飛散拡大防止措置を図り、回収する。また、薬剤及び洗浄に使用した水が、下水/河川等に流出し、環境への影響を起こさないようにする。

除去方法 :飛散した粉末は、掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策及び注意事項 :取り扱いは換気のよい場所で行う。
屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。
取扱いの都度、容器を密閉する。
粉塵を吸入したり、眼に入らないようにする。
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

保管条件 :雨水、直射日光があたらないように保管する。
通気のよい場所で容器を密閉し保管する。
使用温度範囲内の場所に保管する。

安全な容器保管材料 :該当する消火器及び薬剤缶が望ましい。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 :粉塵が発生する場合は、居所排気装置を設置する。
管理濃度 :設定されていない。
許容濃度 :設定されていない。

保護具 呼吸器の保護具 :呼吸器保護具(マスク)
手の保護具 :保護手袋(ゴム、ビニール等の材質のもの)
眼の保護具 :保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 :保護服、保護長靴、保護前掛け

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 :淡紅色の粉末
臭い :なし
pH(20℃) :4.5(5%水溶液)
引火点 :なし
爆発限界 :データなし
比重 :約 1.8
溶解性 :データなし(撥水性あり)

## 10. 安定性及び反応性

安定性 :常温で安定
反応性 :120℃で分解が始まりアンモニアが発生する。
避けるべき条件 :高湿度環境下、アルカリ性物質との混在、直射日光・雨水など
危険有害分解生成物 :アンモニアガス

## 11. 有害性情報

| | |
|---|---|
| 急性毒性(経口) | :区分外 |
| 吸入(粉塵) | :データ不足のため分類できない。<br>経口摂取すると、悪心、嘔吐などを起こすことがある。 |
| 眼に対する重篤な損傷/刺激性 | :区分外 眼に対する刺激性はない。 |
| 呼吸器感作性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 皮膚感作性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 生殖細胞変異原性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) | :データ不足のため分類できない。 |
| 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) | :データ不足のため分類できない。 |
| 吸引性呼吸器有害性 | :データ不足のため分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

| | | |
|---|---|---|
| 生態毒性 魚毒性 | 水生毒性(急性) | :区分外 |
| | 水生毒性(慢性) | :区分外 |
| 残留性/分解性 | | :データなし |
| 生態蓄積性 | | :データなし |

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :適切な保護具を着用し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法」等の地域条例を含む関連諸法令に従って行うか、又は許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。
汚染容器・包装 :内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国内規制 :適用法令なし
輸送の特定の安全対策及び条件 :輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
容器が密栓されていることを確認する。

## 15. 適用法令

自治省令第 28 号(昭和 39 年 9 月 17 日)自治省令第 7 号(昭和 62 年 3 月 18 日)
「消火器用消火薬剤の技術上の規格を定める省令」

科学物質管理促進法 :非該当
労働安全衛生法 :名称等を通知すべき危険物及び有害物(第 57 条 2 令第 18 条 2 別表第 9)
シリカ(二酸化珪素)

## 16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 :消火器用消火薬剤 粉末 ABC 薬第 20～2 号
整理番号 :DC-011(4)
会社名 :日本ドライケミカル株式会社
住所 :〒135-0091 東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場
担当部門 :技術部 (TEL:03-3599-9505 Fax:03-5530-3584)

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

| | | |
|---|---|---|
| 物理化学的危険性 | 可燃性固体 | 区分外 |
| | 自然発火性固体 | 区分外 |
| 健康有害性 | 急性毒性(経口) | 区分外 |
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分外 |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分外 |
| 環境有害性 | 水生環境有害性(急性) | 区分外 |
| | 水生環境有害性(慢性) | 区分外 |

上記以外の項目については、分類できない、又は分類対象外

GHS ラベル要素 なし

注意書き :

予防策 本安全データシートをよく読み理解するまで取り扱わないこと。
適切な保護具を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
粉じんを吸入しないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。

対応 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
取り扱った後、手を洗うこと。

保管 密閉容器に入れ、可能であれば施錠して保管すること。

廃棄 内容物/容器等は、関係法令に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分:混合物

| 化学名または一般名 | 含有量(%) | 化学式 | 官報公示番号 | CAS No. |
|---|---|---|---|---|
| 第一リン酸アンモニウム | 90～97 | $NH_4H_2PO_4$ | 1-379 | 7722-76-1 |
| 硫酸アンモニウム | | $(NH_4)_2SO_4$ | 1-400 | 7783-20-2 |
| 二酸化珪素 | 2～4 | $SiO_2$ | 1-548 | 7631-86-9 |
| シリコン樹脂 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 |
| 着色料 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 | 企業秘密 |

## 4. 応急措置

吸入した場合 :直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、安静にする。
皮膚に付着した場合 :石鹸水で洗浄し、多量の水でよく洗い流す。
眼に入った場合 :直ちに清浄な水で 15 分以上洗浄する。
飲み込んだ場合 :水で良く口の中を洗浄し水を大量に飲ませ医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

該当しない(本製品は消火剤である)。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護服等を着用し、飛散物等が皮膚に付着したり吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項 :飛散拡大防止措置を図り、回収する。また、薬剤及び洗浄に使用した水が、下水/河川等に流出し、環境への影響を起こさないようにする。

除去方法 :飛散した粉末は、掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策及び注意事項 :取り扱いは換気のよい場所で行う。
屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。
取扱いの都度、容器を密閉する。
粉塵を吸入したり、眼に入らないようにする。
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

保管条件 :雨水、直射日光があたらないように保管する。
通気のよい場所で容器を密閉し保管する。
使用温度範囲内の場所に保管する。

安全な容器保管材料 :該当する消火器及び薬剤缶が望ましい。

## 8. ばく露防止及び保護措置

| | | |
|---|---|---|
| 設備対策 | | :粉塵が発生する場合は、居所排気装置を設置する。 |
| 管理濃度 | | :設定されていない。 |
| 許容濃度 | | :設定されていない。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具 | :呼吸器保護具(マスク) |
| | 手の保護具 | :保護手袋(ゴム、ビニール等の材質のもの) |
| | 眼の保護具 | :保護眼鏡 |
| | 皮膚及び身体の保護具 | :保護服、保護長靴、保護前掛け |

## 9. 物理的及び化学的性質

| | |
|---|---|
| 外観 | :淡紅色の粉末 |
| 臭い | :なし |
| pH(20℃) | :4.5(5%水溶液) |
| 引火点 | :なし |
| 爆発限界 | :データなし |
| 比重 | :約 1.8 |
| 溶解性 | :データなし(撥水性あり) |

## 10. 安定性及び反応性

安定性 :常温で安定
反応性 :120℃で分解が始まりアンモニアが発生する。
避けるべき条件 :高湿度環境下、アルカリ性物質との混在、直射日光・雨水など
危険有害分解生成物 :アンモニアガス

## 11. 有害性情報

| | |
|---|---|
| 急性毒性(経口) | :区分外 |
| 吸入(粉塵) | :データ不足のため分類できない。<br>経口摂取すると、悪心、嘔吐などを起こすことがある。 |
| 眼に対する重篤な損傷/刺激性 | :区分外 眼に対する刺激性はない。 |
| 呼吸器感作性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 皮膚感作性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 生殖細胞変異原性 | :データ不足のため分類できない。 |
| 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) | :データ不足のため分類できない。 |
| 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) | :データ不足のため分類できない。 |
| 吸引性呼吸器有害性 | :データ不足のため分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

| | | |
|---|---|---|
| 生態毒性 魚毒性 | 水生毒性(急性) | :区分外 |
| | 水生毒性(慢性) | :区分外 |
| 残留性/分解性 | | :データなし |
| 生態蓄積性 | | :データなし |

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :適切な保護具を着用し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法」等の地域条例を含む関連諸法令に従って行うか、又は許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。
汚染容器・包装 :内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国内規制 :適用法令なし
輸送の特定の安全対策及び条件 :輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
容器が密栓されていることを確認する。

## 15. 適用法令

自治省令第 28 号(昭和 39 年 9 月 17 日)自治省令第 7 号(昭和 62 年 3 月 18 日)
「消火器用消火薬剤の技術上の規格を定める省令」

科学物質管理促進法 :非該当
労働安全衛生法 :名称等を通知すべき危険物及び有害物(第 57 条 2 令第 18 条 2 別表第 9)
シリカ(二酸化珪素)

## 16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。

# [会社情報]

販売者：青森スズキ自動車販売(株)
所在地：青森市新城平岡397-20
TEL:017-781-3311